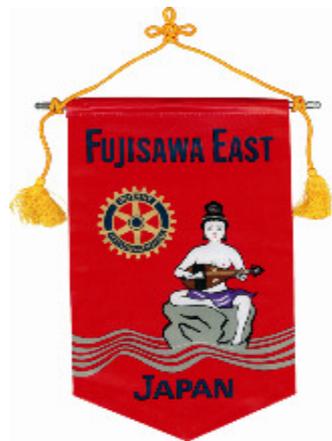




Be a gift  
to the world

2015~2016



## 藤沢東ロータリー・クラブ週報

- 事務所／藤沢市朝日町 1-6  
NTT 藤沢ビル 2 階 TEL 0466-25-4000 FAX 0466-26-9292
- 会長／小柴智彦 幹事／村上進  
毎週火曜日 12:30~13:30
- 例会場／湘南クリスタルホテル  
藤沢市南藤沢 14-1 TEL 0466-28-2111 FAX0466-28-2126

### 第 1919 回例会 2016 年 3 月 1 日 (火) (天候) 晴れ No.31

点鐘 開会

国歌「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」

「4つのテスト」SAA 「理念」幹事

ゲスト・スピーカー・ビジター紹介 なし

会食・懇談

-会長報告-

-幹事報告-

・本日例会後に、現次合同の理事会を開催いたします。同じフロアで開催します。担当理事の方はご参集ください。

-会員&配偶者誕生日-

会員誕生日 なし&配偶者誕生日 なし

-委員会報告-ロータリーの友

-スマイル-なし。

-卓話-「クラブフォーラム次年度について」

石田会長エレクトより

平成 28 年 3 月号の抜粋

雑誌・情報委員長 加藤信忠

今月の左の表紙は、梅とめじろ・別府東ロータリーの黒岩会員です。

「梅見頃メジロさえずり長閑なる」岡井輝生。扱、RC 会長 K. R. ラビンドラン氏のメッセージです。親愛なるロータリアンの皆さん、私は何年か前に、スリランカで、地元のインターアクトクラブにてスピーチをしたことがあります。帰る時、迎えの車を待っていたら、そのインターアクト達の声が聞こえて来ました、わたしのスピーチに何を学んでくれたかと聞き耳を立てたら、何と、スピーチの事でなく、仕事だとか、ネクタイとかスーツの色とか外見ばかりの話でした。

出席報告

例会月日	総員(名)	出席(名)	欠席(名)	出席率(%)	メークアップ(名)	修正出席率
2月16日	38(37)	24	13	64.86	8	86.48
3月1日	38(36)	20	16	55.55		

車が来たので、乗ろうとしら、私に気づいて、恥ずかしそうだった。

でも私にとっては、それが勉強になりました。ロータリーのリーダーであり、地元の名士でもある私は、地元の青少年の手本と見られていたのです。彼等が私を手本にするとしたら、私が話した事ではなく自らが、目にしたこと、外見に基いて学ぶでしょう。

私たちロータリアンは皆、ある種の別の形のリーダーであり、地域のリーダーであり、職場のリーダーでもあります。それらには一定の責任が伴います。私たちのロータリーの価値観や、ロータリーの理念は、ロータリクラブの中だけに限ったことではないのです。どこにいようと、誰といようと、ロータリーの活動中であろうと、私達は常にロータリーの代表です。私たちの考え、発言、行動、そしてどの様に行うかによって、人々を導いていかなければなりません。私たちの地域社会、私たちの子どもたちに、そうするだけの価値があるのです。

7ページから 子どもたち、若い人たちが夢を持てる未来のための「コーナー」です。岡山南 RC、「楽しく・元気に・親子で学ぶ交通安全・・・広島西南ロータリークラブの「子どもたちと、ミニミニ外国を体験など、などの活動情報です。

12ページから・・・大震災、あれから5年・・・心は共に、「のコーナー」です。

「ロータリー希望の風奨学金」について、「5年間の活動を振り返って」としてロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長の地葉新司会員の報告です。

「はじめに」・・・5年前の協同通信社の写真集を広げて見ると、「2011年3月11日14時46分マグニチュード9の巨大地震が発生、大津波が街、生活、命を奪い去り、人々の胸に消す事の出来ない傷痕を残したとありました。

支援地区が7地区なので、支援金はガバナー会に寄せて頂きました。そのうち1億2千3百万円を被災地に届けました。ガバナー会では、会の規約8条委員会として、「東日本大震災支援委員会」を立ち上げて、残りの義援金9億1500万円について、ロータリーらしい対応と言うことで、一つは、オールジャパンでの対応。一つは被災遺児への奨学金支援、尚残りは各地区に返却と云う事にしました。

その、その奨学金の事を「ロータリー希望の風奨学金」といいます。

「ロータリー希望の風奨学金」の概要は、両親又は、片親を失って、遺児として、大学又は専門学校に学ぶ者としております「給付奨学生の状況」「裾野を広げる支援の輪」「ロータリー希望の風の運営の状況。今後の課題などの詳細です。

続いて15ページです。神からの偉大な贈り物・・・列の友情から生まれた軌跡です。国際ロータリー日本青少年交換委員会アドバイザー 近藤真道氏からの報告です。

「オーストリア全国ロータリークラブが被災地、特に放射線の汚染に晒されている子どもたちをオーストリアで預かろうと言ってきました。

この一本の電話が福島のロータリー、大阪のロータリー、名古屋のロータリー、ルフトハンザ航空、トヨタ自動車を動かし、オーストリア大使が外務大臣を動かし、2011年8月2日、21人の福島の高校生が中部国際空港から飛び立ちました。その中でピアノを流がされた1人の生徒がオーストリア大使にピアノをお借りしてお礼にベートーヴェンの一節「英雄」をひくのです。素晴らしいお話しです。3ページもあります。

今月のロータリーのテーマは水と衛生です。

18ページです。50年継続事業「横浜ロータリーの森」の取り組みです。横浜ロータリークラブでは、年にいちど、山梨県道志村にある、横浜市の水源地、涵養林の森の間伐を行っております。

「横浜ロータリーの森」は約、3.3ヘクタールそうです。この道志川の水が、赤道を超えても腐らない水を、ロータリーは護っているのです。

その他、平塚湘南RCで「グローバル補助金でフィリピンに水の供給施設の提供の話。

22ページは、「約束を守り抜く人」次期国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム氏に聞く1976年にアメリカ・テネシー州チャタヌーガロータリークラブに入会。

「みんなで協力すればもっと達成出来る」T・E・A・Mのチームワークが重要なテーマです。

会長就任中に何を實現したいかの質問に、ポリオ撲滅・会員増強・3つめは他の団体とのパートナーシップとスポンサーの支援が大事だとして抱負を述べております。

26ページ・・・「人類に奉仕するロータリー」・・・4ページあります。

2016年「国際協議会リポート」4ページあります。二神編集長の取材です。

セレモニーの終わりは、決まって、現会長のスリランカの国旗と、次期会長のアメリカの国旗が入場する。そして両国の国歌が斉唱される、会長の挨拶と、次期会長ジョンF. ジャーム氏の挨拶に変わる、「偉大な事業はちいさな機会から始まる」と

30ページは、「私が経験した、外国でのロータリーライフです。

奈良RC。柳沢育代会員や、名古屋和合RCの福田哲三会員。東京西の会員が外国でロータリアンになった経験談です。中には会長経験者もいます。36ページは「外国のロータリークラブの活動です。ポーランド・シエラレオネ・カナダ・インドネシア・ブラジルロータリークラブの活動をご覧ください。

42ページはよねやまだより」です。

今月の世話クラブは東京葛飾ロータリークラブです。アメリカのシュムコー・コリーン・クリスティーナさんです。東京芸大にて三味線を学びクラブ創立50周年で演奏しました。

縦のページです。はじめに 昨年の4月14日。2760地区西三河地区のIMの基調講演要旨です。

講師は愛知教育大学名誉教授 中井 豊氏。人は自然災害とどう向き合うか。

地球の歴史は46億年です。46億年にわたって、地球の内部の熱を宇宙空間に放出した歴史でもあるとされております。

縦の9ページは、わがまち・・・そしてロータリーは、埼玉県の川越ロータリークラブ

昔は、サツマイモの町として有名でしたが、いまでは、度々テレビで紹介される。「蔵の町」・「小江戸川越」になりました。会長は、大豆問屋の相原茂吉さん、懐かしい。友人の息子です。そんな親近感のある、川越ロータリークラブをご覧ください。最後に18ページ卓話の泉、大阪鶴見RCにて社会保険労務士の鹿田淳子氏「職場におけるハラスメント対策」岸和田RCの高松診療所院長の高松正剛会員「最近の肝臓病事情」。成田コスモポリタンRCにて。元特定郵便局長山本豊一氏「郵便局の現状」 以上です。